

# 日本ヒートアイランド学会 平成 19 年総会

平成 19 年 4 月 27 日(金)

総会

16～17 時

特別講演(第 13 回イブニングセミナー)

18～20 時

立教大学池袋キャンパス

太刀川記念館第 1・2 会議室, 本館 1206 教室

東京都豊島区西池袋 3-34-1

## 式次第

1. 開会の辞
2. 会長挨拶
3. 議 事
  - 1 - 1. 事業報告の承認
  - 1 - 2. 収支報告の承認
  - 1 - 3. 事業計画案の審議・承認
  - 1 - 4. 収支予算案の審議・承認
  - 1 - 5. 役員選任案の承認
  - 1 - 6. 会則変更案(会員種別, 年会費, 特典など)の審議・承認
  - 1 - 7. 会員増強案の審議・承認
  - 1 - 8. その他
4. 閉会の辞

## 特別講演 (第 13 回イブニングセミナー)

- 勉強会 「ヒートアイランドと体感気候」  
講師：堀越 哲美 (名古屋工業大学)  
司会：平野 聡 (産業技術総合研究所)
- 交流会 勉強会質疑応答、討論  
司会：梅干野 晁 (東京工業大学)

# 日本ヒートアイランド学会 事業報告

2007.04.27

## 1. 第1回全国大会

担当: 第1回全国大会実行委員会(委員長: 野邑奉弘)

期日: 2006年8月27(木)・28日(金)・29日(土)

会場: 大阪市立大学文化交流センター、他

参加者: 延べ103名

行事:

### (1) 基調講演

「関西におけるヒートアイランド研究」 森山正和(神戸大学)

### (2) 研究発表(4セッション、プレナリーセッション(講演会)・ポスターセッション(研究発表))

アカデミックセッション - ヒートアイランドを予測・評価する -

プレナリー講演

「ヒートアイランド対策の動向と研究の視点」 足永靖信(建築研究所)

「気象分野における近年のヒートアイランド研究の取り組みと今後の課題」 日下博幸(筑波大学)

「暑熱環境とヒトの体温調節」 宮側敏明(大阪市立大学)

「サツマイモの養液栽培を用いた屋上緑化」 北宅善昭(大阪府立大学)

「脱ヒートアイランド・サステイナブル・シティを目指して ~ 都市涼化技術で(涼環境)の共創を~」

佐藤公敏(立教大学)

研究発表31件

企業セッション - ヒートアイランドはビジネスチャンス -

プレナリー講演

「外断熱工法とヒートアイランド抑制効果」 生島充(外断熱懇話会)

研究発表9件

民間セッション - 誰にでもできるヒートアイランド対策 -

プレナリー講演

「ヒートアイランド脱却によるCO2 30%減少を目指す「既存都市・近郊自然の循環型再生大阪

モデル」ケーススタディとして」 池上俊郎(NPO エコデザインネットワーク)

研究発表4件

行政セッション - 行政のヒートアイランド対策 -

プレナリー講演

「大阪府のヒートアイランド対策」 板田昌彦(大阪府)

「大阪市におけるヒートアイランド対策」 西山健一郎(大阪市)

「名古屋市のヒートアイランド現象と都市交通」 八木麻未子(名古屋大学)

研究発表0件

### (3) 施設見学会

会場: 関西電力株式会社本店(ヒートアイランド対応省エネルギービル)

参加者: 16名

### (4) フォーラムイベント「大阪市立小学校の芝生緑化と環境教育」

会場: 大阪市立今宮小学校

内容: 大阪市の運動場の芝生化モデル校事業の説明

今宮小学校における環境学習会実施についての説明

中庭、運動場の見学と気温、地表面温度等の観測(サーモビューア、風速計、水分計等の器材を使用)

参加者: 24名

### (5) 懇親会

会場: ホテルモントレグラスミアハウス

参加者: 33名

## 2. 出版

担当:編集委員会(委員長:吉田篤正)

### (1) 設立記念特集号

ヒートアイランドに関する論文 12 編を掲載。

発行:2006 年 7 月 27 日

販売:97 冊

### (2) 第 1 回全国大会

第 1 回全国大会研究発表の予稿 45 編を掲載。

発行:2006 年 7 月 27 日

販売:74 冊

## 3. 理事会・総務委員会

第 1 回総務委員会 2005 年 9 月

第 1 回理事会(平成 17 年度第 1 回) 2005 年 11 月(金)

第 2 回理事会(平成 17 年度第 2 回) 2006 年 4 月 25 日(金)

第 3 回理事会(平成 18 年度第 1 回) 2006 年 7 月 27 日(木)

第 4 回理事会(平成 18 年度第 2 回) 2006 年 11 月 22 日(水)

第 5 回理事会(平成 19 年度第 1 回) 2007 年 4 月 27 日(木)

その他、各委員会は随時開催。

## 4. イブニングセミナー

担当:イブニングセミナーコーディネータ(梅干野晁、平野聡、佐藤公敏)

### (1) 第 1 回 2006 年 1 月 24 日(火)

勉強会:「今なぜヒートアイランドなのか? ~環境経済学者から見たヒートアイランド~」

話題提供者:佐藤公敏(立教大学)

交流会:学会の今後の取り組み

参加者:42 名

### (2) 第 2 回 2006 年 2 月 21 日(火)

勉強会:「ヒートアイランドの過去と未来 ~21世紀の都市はどうなるか?~」

話題提供者:齋藤武雄(東北大学)

交流会:第 1 回全国大会での取り組み

参加者:58 名

### (3) 第 3 回 2006 年 3 月 20 日(月)

勉強会:「環境負荷の小さい快適な街づくりのための設計支援ツール - 3D-CAD 熱収支シミュレーション -」

話題提供者:梅干野晁(東京工業大学)

交流会:第 1 回全国大会での取り組み

参加者:49 名

### (4) 第 4 回 2006 年 4 月 25 日(火)

勉強会:「省エネルギーはヒートアイランド緩和に有効か? - エネルギーの量と質の狭間で -」

話題提供者:平野聡(産業技術総合研究所)

交流会:第 1 回全国大会での取り組み

参加者:39 名

### (5) 第 5 回 2006 年 5 月 26 日(金)

勉強会:「都市環境における緑の価値」

話題提供者:田島夏与(立教大学)

交流会:勉強会質疑応答、討論

参加者:31 名

- (6) 第 6 回 2006 年 6 月 23 日(金)  
勉強会:「ヒートアイランドを阻止するために行政が取り組むことは？」  
話題提供者:井上卓(東京都環境局)  
交流会:研究会での取り組み  
参加者:32名
- (7) 第 7 回 2006 年 9 月 21 日(木)  
勉強会:「人間生活とヒートアイランド 都市におけるエネルギー消費の時空間解析と低減の試み」  
話題提供者:西村伸也(大阪市立大学)  
交流会:勉強会質疑応答、全国大会報告  
参加者:30名
- (8) 第 8 回 2006 年 10 月 26 日(木)  
勉強会:「快適な室内温熱環境の条件とパッシブクーリングの可能性」  
話題提供者:須永修通(首都大学東京)  
交流会:勉強会質疑応答、研究会での取り組み  
参加者:31名
- (9) 第 9 回 2006 年 11 月 22 日(水)  
勉強会:「ヒートアイランド対策の効果を知る - スーパーコンピュータによる解析 建物から都市・地域まで -」  
話題提供者:足永靖信(建築研究所)  
交流会:勉強会質疑応答、議論  
参加者:42名
- (10) 第 10 回 2007 年 1 月 24 日(水)  
勉強会:「自然を愛でれば涼しい風が吹く」  
話題提供者:柳原高文(森林インストラクター)  
交流会:勉強会質疑応答、議論  
参加者:19名
- (11) 第 11 回 2007 年 2 月 22 日(木)  
勉強会:「建築外部空間における太陽放射の熱収支と人工発生熱について理解する  
- 冷房するとそのエリアのヒートアイランド現象は抑制される！ほんと？ -」  
話題提供者:梅干野晁・中大窪千晶(東京工業大学)  
交流会:勉強会質疑応答、議論  
参加者:37名
- (12) 第 12 回 2006 年 3 月 22 日(木)  
勉強会:「気象分野における最近の都市気候研究について」  
話題提供者:日下博幸(筑波大学)  
交流会:勉強会質疑応答、議論  
参加者:28名  
各回とも時間:18~20時、会場:立教大学池袋キャンパス。

## 5. 講演会

- 「ヒートアイランドおよび地球温暖化からみた環境大異変とその救済技術・方法  
- 人類は地球環境異変に耐えられるか？ -」  
講師:齋藤武雄(ハービマンエネルギー戦略研究所(東北大学名誉教授))  
開催日:2006年6月24日(土)  
参加者:約30名

## 6. 連携、共催、後援行事

- (1) 大阪ヒートアイランド対策技術コンソーシアム設立総会  
開催日:2006年1月18日  
主催:大阪ヒートアイランド対策技術コンソーシアム  
その後当コンソーシアムのアドバイザー(大学・試験研究機関)との連携役として参画

(2) 第4回世界水フォーラム

開催日:2006年3月16-22日

主催:日本水フォーラム

(3) 第2回都市環境シンポジウム 大阪 2005年夏・ヒートアイランド調査の報告

開催日:2006年4月1日

主催:日本建築学会近畿支部熱環境部会都市環境分科会

(4) 既存都市・近郊自然の循環型再生大阪モデル2006 研究発表会 - 東京 -

開催日:2006年11月29日

主催:NPO 法人エコデザインネットワーク、(独)科学技術振興機構

(5) 既存都市・近郊自然の循環型再生大阪モデル2006 研究発表会 - 大阪 -

開催日:2006年11月29日

主催:NPO 法人エコデザインネットワーク、(独)科学技術振興機構

(6) 第3回都市環境シンポジウム 「堺市のヒートアイランド調査報告とその対策」

開催日:2007年3月31日

主催:日本建築学会近畿支部熱環境部会都市環境分科会

# 日本ヒートアイランド学会 収支報告

2007.04.27

## 収入の部

|      |            |
|------|------------|
| 会費   | 420,000    |
| セミナー | 462,600    |
| 年次大会 | 698,000    |
| 出版物  | 265,000    |
| 銀行利息 | 430        |
|      | ¥1,846,030 |

## 支出の部

|         |            |
|---------|------------|
| セミナー    | 276,557    |
| 年次大会    | 571,855    |
| 学会誌     | 184,800    |
| 理事会・委員会 | 401,366    |
| 事務局運営費  | 12,387     |
|         | ¥1,446,965 |

収支(次年度繰越金) ¥399,065

## 収支詳細

### 会費

|    |          |          |                                  |
|----|----------|----------|----------------------------------|
| 収入 | アカデミック会員 | 120,000  | ¥8,000 × 15名(更新10名 + 新規5名)       |
|    | 賛助会員     | 300,000  | ¥100,000 × 2社(更新) + ¥100,000(新規) |
|    |          | ¥420,000 |                                  |

### セミナー

|    |           |          |            |
|----|-----------|----------|------------|
| 収入 | 参加費       | 448,600  |            |
|    | 資料代(不参加者) | 2,000    | ¥500 × 4名  |
|    | 弁当        | 12,000   | ¥500 × 24名 |
|    |           | ¥462,600 |            |

|    |       |          |              |
|----|-------|----------|--------------|
| 支出 | 飲食費   | 221,693  | 弁当、飲料、菓子     |
|    | 講師謝礼費 | 40,000   | ¥10,000 × 4名 |
|    | 資料印刷費 | 13,500   |              |
|    | 雑費    | 1,364    | 飲食容器など       |
|    |       | ¥276,557 |              |

### 年次大会

|    |       |          |                                 |
|----|-------|----------|---------------------------------|
| 収入 | 参加費   | 399,000  | 一般¥5,000 × 66名 + 学生¥3,000 × 23名 |
|    | 懇親会費  | 155,000  | ¥5,000 × 31名                    |
|    | 予稿集販売 | 144,000  | ¥2,000 × 72部                    |
|    |       | ¥698,000 |                                 |

|    |        |          |                    |
|----|--------|----------|--------------------|
| 支出 | 予稿集印刷費 | 112,560  |                    |
|    | 会場使用料  | 90,500   | 大阪市立大学文化交流センター     |
|    | 懇親会費   | 165,000  | ¥5,000 × 33名       |
|    | アルバイト代 | 36,000   | ¥4,000/日 × 3名 × 3日 |
|    | パネル費   | 157,500  | 研究発表ポスター用          |
|    | 参加費返金  | 5,000    | ゲストでいただいた分         |
|    | 雑費     | 5,295    | 文房具など              |
|    |        | ¥571,855 |                    |

### 出版物

|    |       |          |                             |
|----|-------|----------|-----------------------------|
| 収入 | 予稿集販売 | 38,000   | ¥2,000 × 19部(全国大会終了後)       |
|    | 論文集販売 | 222,000  | 全国大会時販売57部 + 販売17部 × ¥3,000 |
|    | 送料    | 5,000    | ¥500 × 10通                  |
|    |       | ¥265,000 |                             |

|    |        |          |  |
|----|--------|----------|--|
| 支出 | 論文集印刷費 | 184,800  |  |
|    |        | ¥184,800 |  |

理事会・委員会

|    |         |          |        |
|----|---------|----------|--------|
| 支出 | 役員交通費総額 | 333,720  | 理事会2回分 |
|    | 飲食費     | 67,646   |        |
|    |         | ¥401,366 |        |

事務局運営費

|    |     |         |           |
|----|-----|---------|-----------|
| 支出 | 交通費 | 4,280   | 交通費       |
|    | 通信費 | 2,574   | 発送費、通信費など |
|    | 備品  | 5,533   | 文房具など     |
|    |     | ¥12,387 |           |

# 日本ヒートアイランド学会 事業計画案

2007.04.27

## 1. 学会誌(論文集)発行

担当:編集委員会

年1回発行予定(目標は年2回)。

第2号は2007年8月に発行予定。

## 2. 年次大会開催

担当:事業委員会、大会実行委員会

次回第2回全国大会(実行委員長:梅干野晁)

期日:2007年8月24(金)・25(土)・26日(日)

会場:立教大学 池袋キャンパス 太刀川記念館(3階多目的ホール、または太刀川記念館全館)

企画内容:

特別講演

研究発表(ポスター発表)

アカデミック・企業・民間・行政4つのセッションに分け、全てポスター発表形式で行う。

プレナリー講演

研究発表の各セッションの前に2、3件を予定。

企業展示会

企業情報交換などを目的として、展示スペースを設ける。

フォーラムイベント

参加型イベントを検討中。

懇親会

その他、表彰制度、予稿集広告掲載など有り。

## 3. セミナー開催

イブニングセミナーを継続実施する(年10回実施)。

今後のイブニングセミナー

(1)第13回

日時:2007年4月27日(金) 18~20時

勉強会:「ヒートアイランドと体感気候」堀越哲美氏(名古屋工業大学)

(2)第14回

日時:2007年5月28日(月) 18~20時

勉強会:「風をつかんだ町 - 日本一のクリーンエネルギーの町をめざして - 」前田典秀氏(NPO 法人クリーン・エネルギーフォーラム)

(3)第15回(予定)

日時:6月下旬

## 4. 理事会・委員会開催

理事会は年3回、委員会は随時開催する。学会運営の活性化を図る。

## 5. Web 運営

行事や新しい活動などの告知・報知を随時行い、最新の情報を分かりやすく閲覧できるようにする。また、学会紹介などコンテンツの充実化を図り、会員募集を積極的にアピールする。

# 日本ヒートアイランド学会 収支予算案

2007.04.27

## 収入の部

|            |            |
|------------|------------|
| 会費         | 835,000    |
| セミナー       | 960,000    |
| 年次大会       | 1,820,000  |
| 学会誌        | 250,000    |
| シンポジウム・講習会 | 570,000    |
|            | ¥4,435,000 |

## 支出の部

|            |            |
|------------|------------|
| セミナー       | 654,000    |
| 年次大会       | 1,250,000  |
| 学会誌        | 500,000    |
| シンポジウム・講習会 | 257,000    |
| 理事会・委員会    | 450,000    |
| 通信事務       | 240,000    |
| 事務局運営      | 960,000    |
| 予備費        | 124,000    |
|            | ¥4,435,000 |

## 収支

|  |    |
|--|----|
|  | ¥0 |
|--|----|

## 収支詳細

### 会費

|    |          |          |               |
|----|----------|----------|---------------|
| 収入 | 賛助会員     | 500,000  | ¥100,000 × 5社 |
|    | アカデミック会員 | 240,000  | ¥8,000 × 30名  |
|    | 個人       | 75,000   | ¥1,500 × 50名  |
|    | 学生       | 20,000   | ¥1,000 × 20名  |
|    |          | ¥835,000 |               |

### セミナー(東京年10回・名古屋年2回開催)

|    |     |          |                    |
|----|-----|----------|--------------------|
| 収入 | 参加費 | 960,000  | ¥2,000 × 40名 × 12回 |
|    |     | ¥960,000 |                    |

|    |        |          |                     |
|----|--------|----------|---------------------|
| 支出 | 資料印刷費  | 120,000  | ¥10,000 × 12回       |
|    | 茶菓費    | 120,000  | ¥250 × 40名 × 12回    |
|    | 会場費    | 240,000  | ¥20,000 × 12回       |
|    | アルバイト費 | 48,000   | ¥2,000/名 × 2名 × 12回 |
|    | 講師謝金   | 120,000  | ¥10,000 × 12回       |
|    | 備品     | 6,000    | ¥500 × 12回          |
|    |        | ¥654,000 |                     |

### 年次大会

|    |       |         |                                    |
|----|-------|---------|------------------------------------|
| 収入 | 参加費   | 590,000 | 個人等¥5,000 × 100名 + 学生¥3,000円 × 30名 |
|    | 予稿集販売 | 300,000 | ¥3,000 × 100冊                      |
|    | 論文集販売 | 180,000 | ¥3,000 × 60冊                       |
|    | 懇親会費  | 250,000 | ¥5,000 × 50名                       |
|    | 広告費   | 250,000 | ¥50,000 × 5社                       |
|    | 企業展示  | 250,000 | 1コマ¥5,000 × 5社                     |
|    |       |         | ¥1,820,000                         |

|    |          |            |                                |
|----|----------|------------|--------------------------------|
| 支出 | 会場費      | 450,000    | 会場費¥300,000 + パネル・看板など¥150,000 |
|    | 予稿集印刷代   | 200,000    | 200部                           |
|    | 発送費      | 40,000     | 物品発送費¥20,000 × 2回              |
|    | 実行委員会開催費 | 90,000     | 会場費¥10,000 + 飲食費20,000 × 3回    |
|    | 実行委員会交通費 | 90,000     | 交通費補助¥30,000 × 3回              |
|    | 開催日役員交通費 | 200,000    | 交通費・宿泊費補助¥20,000 × 10名         |
|    | アルバイト費   | 90,000     | ¥6,000/人 × 5名 × 3日間            |
|    | 講師謝礼費    | 80,000     | ¥10,000 × 8名                   |
|    | 備品       | 10,000     |                                |
|    |          | ¥1,250,000 |                                |

学会誌 (年1回発行)

|    |     |          |             |
|----|-----|----------|-------------|
| 収入 | 広告費 | 250,000  | ¥5,000 × 5社 |
|    |     | ¥250,000 |             |

|    |          |          |                             |
|----|----------|----------|-----------------------------|
| 支出 | 印刷費      | 200,000  | 200部¥200,000                |
|    | 編集委員会開催費 | 20,000   | 会場費¥10,000 + 飲食費10,000 × 1回 |
|    | 編集委員交通費  | 50,000   | 交通費補助¥50,000 × 1回           |
|    | 査読謝礼費    | 200,000  | ¥10,000 × 20編               |
|    | 発送費      | 30,000   | ¥300 × 100名                 |
|    |          | ¥500,000 |                             |

シンポジウム・講習会 (年1回開催)

|    |         |          |               |
|----|---------|----------|---------------|
| 収入 | 参加費     | 450,000  | ¥15,000 × 30名 |
|    | テキスト広告費 | 120,000  | ¥30,000 × 4社  |
|    |         | ¥570,000 |               |

|    |          |         |                     |
|----|----------|---------|---------------------|
| 支出 | 会場費      | 75,000  |                     |
|    | テキスト印刷費  | 100,000 | 50部¥100,000         |
|    | 事業委員会開催費 | 10,000  | 会場費・飲食費¥10,000 × 1回 |
|    | 事業委員交通費  | 30,000  | 交通費補助¥30,000 × 1回   |
|    | 講師謝礼費    | 40,000  | ¥10,000 × 4名        |
|    | 備品       | 2,000   |                     |
|    |          |         | ¥257,000            |

理事会・委員会

|    |       |          |                             |
|----|-------|----------|-----------------------------|
| 支出 | 会場費   | 120,000  | 会場費¥20,000 + 飲食費20,000 × 3回 |
|    | 資料印刷費 | 30,000   | ¥10,000 × 3回                |
|    | 役員交通費 | 300,000  | ¥150,000 × 2回               |
|    |       | ¥450,000 |                             |

通信事務

|    |        |          |                      |
|----|--------|----------|----------------------|
| 支出 | 通信・発信費 | 240,000  | 事務局交通費¥20,000 × 12ヶ月 |
|    |        | ¥240,000 |                      |

事務局運営

|    |        |          |                |
|----|--------|----------|----------------|
| 支出 | 事務委託費  | 600,000  | ¥50,000 × 12ヶ月 |
|    | Web維持費 | 360,000  | ¥30,000 × 12ヶ月 |
|    |        | ¥960,000 |                |

# 日本ヒートアイランド学会 役員選任案

2007.04.27

最高顧問 西澤 潤一 (首都大学東京総長、元東北大学総長)  
名誉会長 中川 雅治 (参議院議員、元環境省事務次官)  
名誉顧問 中村 泰人 (熊本県立大学教授、京都大学名誉教授、IAUC 元評議員)  
名誉顧問 吉野 正敏 (筑波大学名誉教授、国連大学上席学術顧問)  
名誉顧問 Christopher Green (Professor, McGill University, Canada)  
名誉顧問 Robert Bornstein (Professor, San Jose State University, Board of Directors, IAUC)  
名誉アドバイザー 田中 晃三 (元東京都議会議長)

会長 齋藤 武雄 (ハービマンエネルギー戦略研究所、東北大学名誉教授)

副会長 佐藤 公敏 (立教大学)  
副会長 野邑 奉弘 (大阪市立大学)  
副会長 梅干野 晁 (東京工業大学)  
副会長 堀越 哲美 (名古屋工業大学)  
副会長 森山 正和 (神戸大学)

理事 足永 靖信 (建築研究所)  
理事 飯野 秋成 (新潟工科大学)  
理事 石野 久彌 (首都大学東京)  
理事 日下 博幸 (筑波大学)  
理事 近藤 裕昭 (産業技術総合研究所)  
理事 須永 修通 (首都大学東京)  
理事 中尾 正喜 (大阪市立大学)  
理事 西村 伸也 (大阪市立大学)  
理事 平野 聡 (産業技術総合研究所)  
理事 前田 典秀 (クリーンエネルギー・フォーラム)  
理事 榎元 慶子 (大阪市立環境科学研究所)  
理事 山田 昇 (長岡技術科学大学)  
理事 吉田 篤正 (大阪府立大学)  
理事 若松 伸司 (愛媛大学)

事務局長 阪田 升 (環境シミュレーション)

任期: 2007年4月 ~ 2009年3月

# 日本ヒートアイランド学会 会則変更案

2007.04.27

会員種別を特典別に再編成する。

## < 会員種別 >

| 会員種別     | 対象                     | 会員登録条件        |
|----------|------------------------|---------------|
| 賛助会員     | 企業・機関・NPO・NGO・研究会などの団体 | 団体情報登録        |
| アカデミック会員 | 個人                     | 個人情報登録        |
| 一般会員     | 個人                     | 個人情報登録        |
| 学生会員     | 大学院生・学部生・専門学校生・中高校生    | 個人情報登録・教育機関在学 |
| 非会員      |                        |               |

## < 会員年会費および特典 >

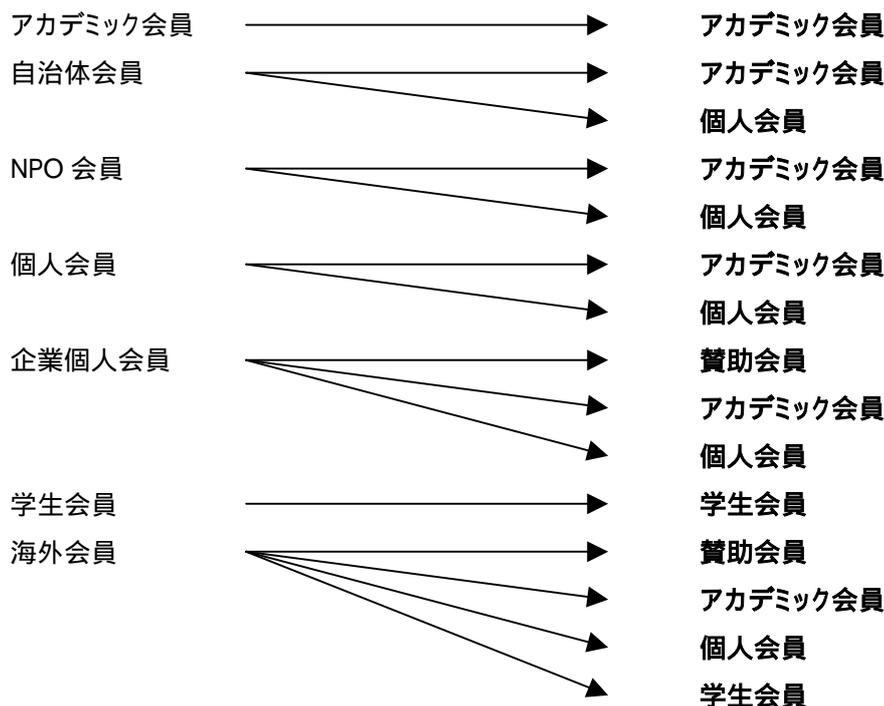
| 会員種別     | 年会費      | 年次大会参加費    | シンポジウム・セミナー・講習会参加費 <sup>1</sup> | 会誌投稿費 <sup>2</sup> | 会誌広告費      | メールマガジン    |
|----------|----------|------------|---------------------------------|--------------------|------------|------------|
| 賛助会員     | ¥100,000 | 30%割引 (2人) | 30%割引 (2人)                      | ¥0                 | ¥50,000/頁  | 無料         |
| アカデミック会員 | ¥8,000   | 割引無し       | 割引無し                            | ¥0                 | ¥100,000/頁 | 無料         |
| 一般会員     | ¥1,500   | 割引無し       | 割引無し                            | 別途規定               | ¥150,000/頁 | 無料         |
| 学生会員     | ¥1,000   | 50%割引      | 50%割引                           | 別途規定               | 不可         | 無料         |
| 非会員      | ¥0       | 100%割増     | 100%割増                          | 別途規定               | ¥200,000/頁 | ¥6,000/人・年 |

- 1 シンポジウム・セミナー・講習会の割引率は、開催内容によってその都度変更することがある。
- 2 論文投稿者は掲載決定後、別途所定の掲載料を支払う(ページ数, カラー頁, 別刷り等で見積もり)。

## < 会員種別の移行 >

現行 8 種から 5 種に単純化し、会員種別毎に特典のメリハリを付けた。

現行会員の移行は次のようとし、会員は半年の猶予を持って種別選択後、手続きをする。



# 日本ヒートアイランド学会 会員増強案

2007.04.27

## 1. 学会誌(論文集)の発行頻度増

年2回発行を目標とする。

## 2. 会員種別に応じた特典

会員種別毎にメリハリのある明確な特典を提供する。

## 3. 賛助会員の増加

特典を明記し、別途 Web ページで案内する。

## 4. セミナーの定期開催

イブニングセミナーを継続し、年10回以上開催する。

## 5. 講習会・シンポジウムの開催

年1回開催を目標とする。

## 6. Web 等を通じた学会のアピール

ホームページは頻度よく更新し、活動をアピールする。また、コンテンツの充実化を図る。

## 7. 他学会との連携

共催、後援行事を通して、本学会の周知を図る。

# 日本ヒートアイランド学会 総会質問・補足事項

2007.05.07

## 1. 質問事項

・新規申込みの会員には、どう対応をするか。

既会員に新会員制度をご案内した時点で、新会員制度での申込みを開始する(Web、パンフレットの会員種別、特典、申込み欄の変更)。

・学生会員は、中学生、高校生も年会費 1,000 円なのか。

学生会員の対象は、中高校生は省く。

## 2. 質問事項

< 事業計画案 >

・論文集を Web Journal として刊行する。 近日中に募集を開始する。

< 会則変更案 >

・会員の特典は、会員種別と年会費のみ承認とする。 各特典の金額などは、後日委員会などで規定する。